

# 安否確認の IT を活用した訓練のアンケート結果報告概要

2021/11/13 IT 推進委

日限山自治会では、例年行われていた日限山小学校拠点防災委員会の「安否確認」を、今年はコロナ感染防止のために中止になったため、IT を活用して行う実験訓練を下記のように行いました。

- 10月16日：メルマガ「日限山自治会 NEWS」に登録しているメール所持者向けの安否確認
- 11月3日：実験希望者への固定電話への音声案内による安否確認

結果として、「メールと電話を活用した IT 型安否確認への支持が多い」ことが確認できました。

その時に行ったアンケート結果を以下にご報告します。

## 1 HP メルマガによる安否確認のアンケート結果

### 1.1 実施状況

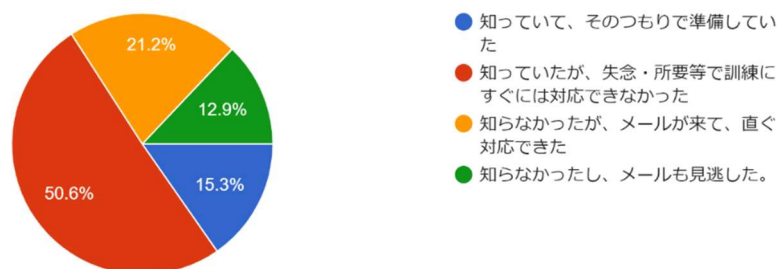
実施日：10月16日(土) 参加者：160名、アンケート回答数：86件(回答率：54%)

### 1.2 アンケート回答状況 (回答者 86 件の結果分析) 【抜粋】

#### (1) 今日の訓練を事前に知っていましたか

- 知っていて対応：15% 所要で対応不可：51% メールが来て知った：21%  
対応できず：13%

あなたは今日のこの訓練を事前に知っていましたか  
85 件の回答

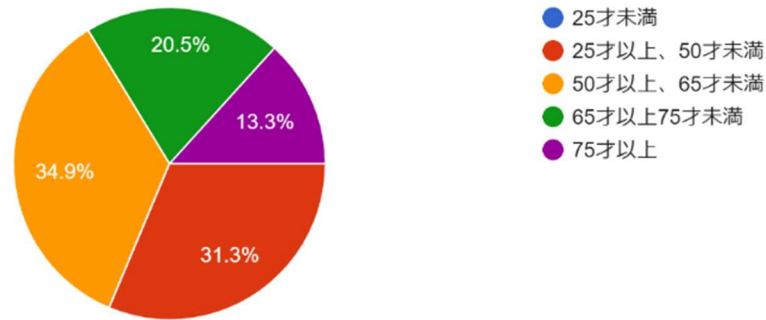


#### (2) あなたは何才ですか

- 50才未満：31% 50～65才：35% 65～75才：21% 75才以上：13%

## あなたは何才ですか

83件の回答

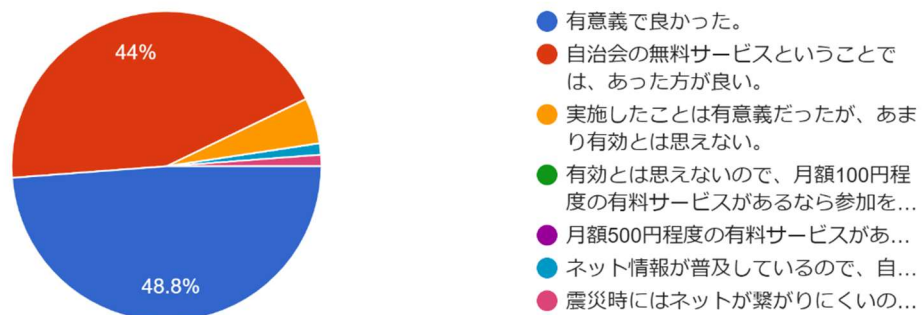


### (3) 今回の安否確認は有意義でしたか

- 有意義：49% 無料なので良い：44% 有効とは言えない他：7%

#### 今回の安否確認実験は有意義だったと思いますか

84件の回答

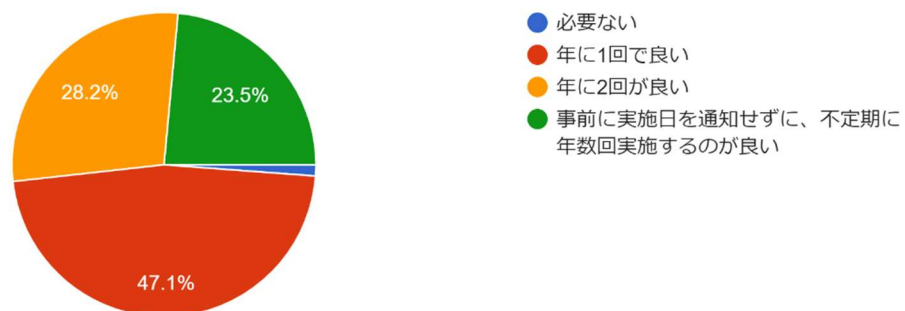


### (4) 安否確認は年に何回行うのが良いですか

- 年に1回：47% 2回：28% 不定期に数回：24%

#### 安否確認は訓練することが重要と言われています...安否確認は年に何回くらい行うのが良いですか

85件の回答

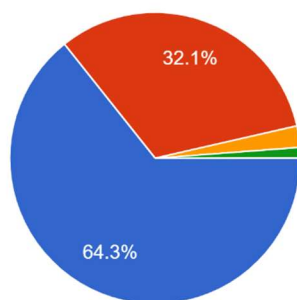


### (5) この安否確認を継続するのが良いですか

- 継続・拡大：64% メール以外に電話も追加：32% その他：4%

来年度もこの安否確認実験を継続した方が良いと思いますか

84件の回答



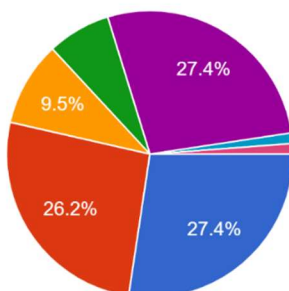
- 今のままで継続し、安否確認の参加者を拡大していくのが良い
- このメールによる安否確認は継続し、さらに電話しかない人のために、電話による安否確認も追加した方が良い
- テレビやネットの緊急地震速報があれば十分なので、これはなくても良い
- 直接訪問する過去の方式はもう選択肢にはないのでしょうか

## (6) 従来方式の対面安否確認はどう思いますか

- 対面安否確認も訓練として継続：27%
- 近所の人と会うことが重要：26%
- 地震時の在宅比率低いので中止が良い：10%
- 高齢者が多いので中止が良い：7%
- 関係者の負担が大きいため中止が良い：27%

従来の自宅前道路に出て対面で行う安否確認はどう思いますか（今年はコロナのため中止）

84件の回答



- 対面安否確認も「訓練」として、継続した方が良い
- 近所の人と会うことが重要なので、継続した方が良い
- 地震等が発生した時に在宅の比率が低いので、中止した方が良い
- 高齢者が多いので、中止した方が良い
- 関係者の負担が大きいため、中止した方が良い
- 対面は清掃とセットにすると効率的...
- 出席出来ない事も多いので、どちら...

## (7) その他要望事項の提案

- 11件の書き込み。主なものは下記
  - 最近近所とも会わないので、対面も欲しい
  - 事前に知らないと不審メールと思う可能性もある
  - 対面訓練で非協力的な対応に心が折れたこともあるので、メールが良い
  - 予告がないと見ないので、事前案内は必要
  - 実際震災の時には飲料水等の情報があると良い

## 1.3 メール方式の結果まとめ

- 殆どの方が、今回の安否確認を支持している。
- (6)所属ブロックや(7)年齢構成からして、今回のメルマガを使ったアンケートは会員の実態構成に近いと判断できるので、紙による全会員アンケートと同等の結果を得られ、直接民主制に近い効果を確認できたのではないかと考える。
- 対面安否確認や訓練実施回数等については、電話の結果と少し異なり、2.3で議論

## 2 電話による安否確認のアンケート結果

### 2.1 実施状況

実施日：11月3日（祭日）、参加者：23名、アンケート回答数：9件（回答率：39%）

LINE登録者は3名

### 2.2 電話の安否確認結果

途中切断の人は最後に確認ボタンの押し忘れと思われるので、実質は問題なく完了している。

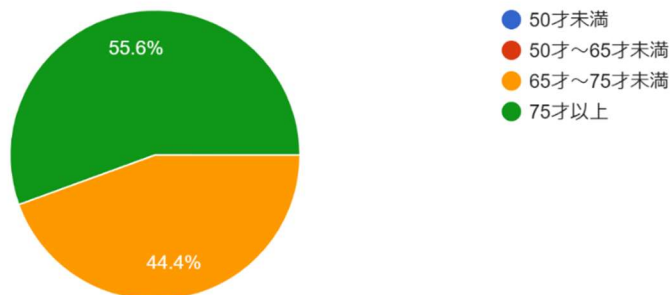
- 送達確認済み：9人(39%)、 案内中の途中切断：13人(57%)、 応答なし：1人(4%)

### 2.3 アンケート回答状況（回答者9名の結果分析）

#### (1) あなたは何才ですか

- 75才以上：56%、 65才以上：44%

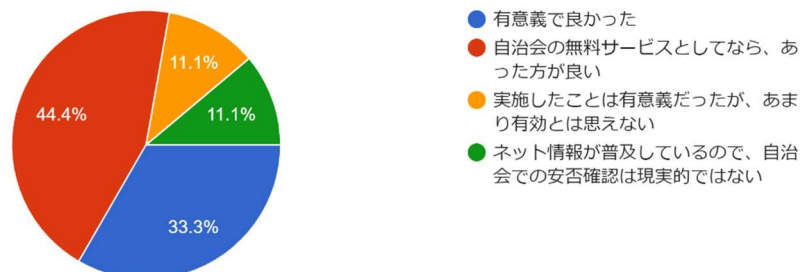
あなたは何才ですか  
9件の回答



#### (2) 今回の安否確認実験は有意義だったと思いますか

- 有意義：33%、 無料ならあった方が良い：44% 有効ではない他：22%

今回の安否確認実験は有意義だったと思いますか  
9件の回答

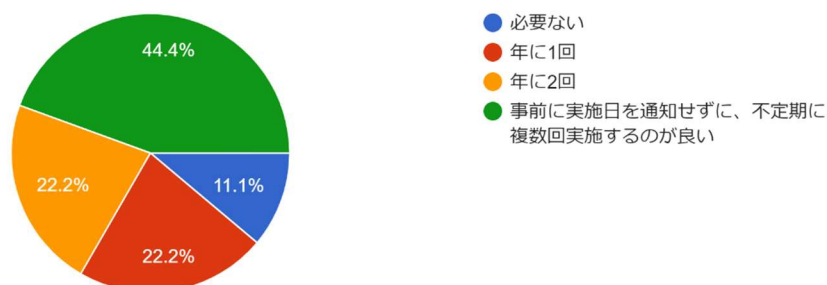


#### (3) 今回の安否確認は年に何回行うのが良いですか（【】内はメールの場合の値）

- 必要ない：11%【1%】 年に1回：22%【47%】 年に2回：22%【28%】、  
不定期に実施：44%【24%】

➤ <評価> 電話の方はリアリティが高く、不定期実施の要望が高かったと言える。

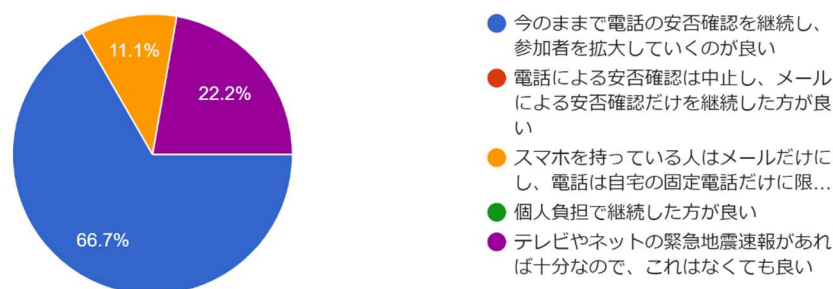
安否確認は訓練することが重要とされています...安否確認は年に何回くらい行うのが良いですか  
9件の回答



#### (4) 来年度もこの安否確認を継続した方が良いですか

- 今のまま継続拡大：67%      電話使用者に限定：11%      ネット他があり不要：22%

来年度もこの安否確認実験を継続した方が良いと思い...taのFaircastサービスを利用しています)  
9件の回答

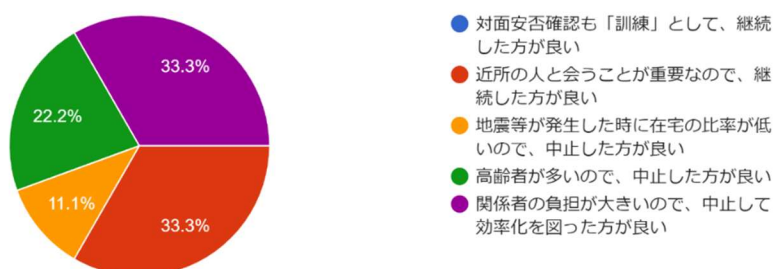


#### (5) 従来方式の対面安否確認はどう思いますか (【】内はメールの場合の値)

- 対面安否確認も訓練として継続： 0%      【27%】
- 近所の人と会うことが重要： 33%      【26%】
- 地震時の在宅比率低いので中止が良い： 11%      【19%】
- 高齢者が多いので中止が良い： 22%      【7%】
- 関係者の負担が大きいので中止が良い： 33%      【27%】

- <評価>
- 電話の場合、ベルがなるので現実と同じ効果があり、対面の支持が0%になったか
- 逆に高齢と関係者負担が、電話の場合はより切実で、中止希望が高くなったか
- メールの場合は、通常メールと同じで、訓練効果が高くなるとは言えないと見える。

従来の自宅前道路に出て対面で行う安否確認はどう思いますか (今年はコロナのため中止)  
9件の回答



## 2.4 まとめ

- 電話による安否確認自体は問題なく実施できた。
- LINE は、外出時や子供家族への同時通報という点で有効なサービスだが、LINE の登録方法等の点で今後のさらなる啓もうが必要
- 対面安否確認については、対面の重要性を強調する意見もあったが、3分の2は中止を要望

## 3 全体まとめと対策案の提案

### 3.1 全体まとめ

#### (1) アンケート参加者と回答率

- 会員数約 1150 世帯に対し、メール参加 160 人で、回答率 54%は十分有意だったが、電話は 23 人で回答率 39%と、有意性では少し劣るか。

#### (2) 実験訓練に対する評価

- メールでは、無料を含め有意義だったとした回答は 9 割を越えたが、電話では 8 割弱にとどまった。

#### (3) 継続の評価

- 今回の実験方式の継続については、大半の人が継続と参加者拡大を望んだ。
- ただ電話の LINE については、参加者が少なく好意的な評価は得られなかった。
- よって、LINE はサブと考え、メインはメールとし、メールのない人のみ電話対応とするのが順当。

#### (4) 対面訓練との比較

- 会うことの重要性から継続を望んだのは、メールの場合で 26%、電話で 33%に留まった。一方関係者の負担等から中止を望んだのは、メールで 44%、電話で 66%と、中止派が優勢。

### 3.2 今後の対応策

- メール・電話ともに参加者は継続されていたので、今後も拡大する方向で取り組んでいきます。
- メール方式については、自治会 HP (<https://higiriyama.org>) で登録方法の案内をしています。安否確認だけでなく、自治会に関するアンケート等の基本的なサービスも整備していますので、今回を機に是非ご登録して戴けるようお願いいたします。
- 一方、電話方式については、来年 3 月までに自治会全体で登録者を募集するようにいたします。

以上

**報告全文はホームページをご覧ください**

<https://higiriyama.org/?p=730>